

**ダンボールボートづくりと臨海実習を行いました。**

(2012年8月5日～7日、2泊3日、参加生徒15名、教員4名)

場所：岡山県瀬戸内市牛窓ヨットハーバー、前島研修所(宿泊)

**1. 船の科学とボート制作 8月5日-6日**

講師：ヤマハ(株) 研究員 - 竹原克紀氏、岡山理科大学 - 西村次郎教授

牛窓のヨットハーバーで、ダンボール箱などをリサイクルして、人が3人は乗れるダンボールボートを作りました。その形と性能はボート競争でコンテスト!



講演 - 船はなぜ浮くのか? ダンボールの利用で君も船長! まずは、設計図を描き、作ってみよう。4グループが工夫を凝らして、制作した。船底を格子にして強度を上げた船もあった。



けっこう重いぞ、進水だ! ダンボールの周りはポリシートで覆っているのだから水は入らない。

3人乗っても大丈夫だよ(驚き!)。でも、直進しないよ???

4艇はなぜかコースアウト、沖合で集まってしまった。おーいレースにもどれよ!

**2. 磯の生物観察 8月7日 8:30～11:00**

潮が引いていなかったのが残念、でもカメノテ、ヒザラガイ、イシダタミ、クラゲ、海藻などを観察した。カメノテの殻から触手が出ていたのはビックリ(節足動物を学習)。



感想: ボートづくりには時間がかかり、疲れた。でも、みんなで考えて作った後のレースには夢中になれた。今年は、どのボートも沈しなかったのが優秀だといわれた。水遊びしながら、生き物を観察したのは新鮮だった。遊びながら勉強といった感じ、でも熱中症になった先生もいらっしたよ。